

【ゲストスピーカー紹介】

●朱仁基 (In Ki Joo) 先生

朱仁基先生は、延世大学（韓国）教授（博士）であり、同大学において経営研究科長をはじめ要職を歴任されてきました。また学外では、韓国会計研究学会会長、韓国公認会計士協会副会長、アジア太平洋地域会計士連盟（Confederation of Asia and Pacific Accountants）会長を務められ、国際人として会計の領域で非常に著名な先生です。



先生は、ニューヨーク大学で学位を取得されたことから、研究面では、内外のジャーナルに数多くの論文を公にされています。日本会計研究学会の2009年度全国大会の交流セッションでも報告され、その論文は『企業会計』に公にされています。

会計大学院協会との関係では、同協会で開催したセミナー、シンポジウム、ラウンドテーブルで講師等として来日され、会計大学院協会にとりましても、アジア地域のキーパーソンのお一人として貴重な人材です。

●高田敏文先生

高田敏文先生は、東北大学会計大学院の教授であり、2001年から2003年まで公認会計士試験委員を務められました。また、金融庁企業会計審議会臨時委員、日本会計研究学会評議員、日本監査研究学会監事、日本内部統制研究学会理事などの要職に就かれています。



2009、2010年度にわたり、会計大学院コアカリキュラム検討委員会委員長として、会計教育についての調査、シンポジウム、検討会等を企画・実施し、会計大学院のためのコアカリキュラムの策定に従事されています。

全国で会計大学院が初めて設置された時、会計大学院協会の設立、会計大学院評価機構の設置申請において中心的な役割を担い、以来、会計大学院のレベル向上のためにご尽力されています。高田先生は、幅広い国際的なネットワークをお持ちの方です。

●曲曉輝 (Xiaohui Qu) 先生

曲曉輝先生は、アモイ大学教授（博士）であり、同大学の財務管理・会計研究科長、会計研究院長（中国のCOE研究組織の長）、Minjiang教授（寄付講座教授）の要職を務められています。曲先生は、中国で女性最初の博士号（会計）取得者としても有名であり、学外では、中国会計学会会長や政府委員会等の要職も務められています。伝統的に会計研究・教育では、中国でトップの座を占めており、曲先生はそのリーダーとして活躍されています。



先生の研究活動については、財務会計を中心に数多くの論文、著書を公にされており、国際的な学会活動もされています。2010年11月には、国際会計教育研究学会IAAERの世界大会（シンガポール）において開催されたアジア会計教育セッションにパネリストの一人として参加されました。

日本との関係では、2007年に京都で開催された会計教育アコード会議に参加されて以来、会計大学院協会を通じた活動にコミットされています。

●蔡揚宗 (Yang Tzong (Jimmy) Tsay) 先生

蔡揚宗先生は、国立台湾大学教授（博士）であり、学内外で多くの要職に就かれています。国立台湾大学は、旧制の日本帝国大学の一つとして設立された台湾で最も権威のある大学です。同大学の経営・会計研究は、国際的にも高い評価を受けています。先生は、会計研究において、同大学内で中心的な役割を果たされており、学会活動でも台湾管理会計学会会長を務める等、台湾での会計研究・教育のリーダーとして活躍されています。



先生は、メリーランド大学で学位を取得されたことから、国際学会での活動も顕著で、数多くの論文を国際学会で公にされると同時に、世界のトップジャーナルの常連の寄稿者でもあります。

日本との関係では、日本会計研究学会等で報告され、また、日本の大学で客員教授として研究に従事されました。会計大学院との関係では、2008年に東京で開催されたアジア会計教育フォーラムにパネリストの一人として参加され、その後、会計大学院協会の活動にコミットされています。

●尹淳皙 (Soon Suk Yoon) 先生

尹淳皙先生は、全南大学（韓国）教授であり、同大学の会計研究科長を務められました。また、韓国会計学会会長、韓国会計基準局のボードメンバーを務められる等、会計研究・教育、会計制度策定で重要な役割を果たされてきました。

先生は、ウィスコンシン大学で学位を取得されたことから、国内外で国際通として著名であり、数多くの論文を国際学会で公にされ、学術賞を受賞されました。2010年国際会計教育研究学会の世界大会（シンガポール）のアジア会計教育セッションで曲曉輝先生、高田敏文先生とともにパネリストとして参加され、韓国の会計教育の現状について報告されました。

日本との関係では、2007年に京都で開催された会計教育アコード会議に参加されたのを皮切りに、会計大学院協会活動へのコミットを通して、アジア地域での会計教育の質向上に貢献されています。また、日本会計研究学会との交流事業として、同学会でご報告されました。

